

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 聖心女子学院 高等科

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒108-0072
東京都港区白金4-11-1

E-mail _____

Website http://www.tky-sacred-heart.ed.jp

児童生徒数 男子 _____ 名 女子 358 名 合計 358 名
 児童・生徒の年齢 15 歳～ 18 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

* 国際理解、伝統文化、世界遺産

高等科

アメリカ、サンフランシスコの聖心姉妹校生の学校訪問の受け入れ。お互いの文化・生活の違いについて紹介、交流。6月10日に実施。10名受け入れた。

高等科1年（希望者）

3週間のオーストラリア語学研修では、シドニーとベナーラ（メルボルンの郊外の町）に行き、英語の上達と共に、オーストラリアの歴史やアボリジニーの文化について学んだ。また、ホームステイを通して、オーストラリアの生活を体験した。

高等科2、3年（希望者）

本校主催のカンボジア体験学習では、ツールスレン刑務所、キリングフィールド、地雷博物館、クメール織物研究所や世界遺産アンコールワット遺跡群を訪れた他、現地の小・中・高校生との交流などを行って異文化理解を図った。また、カンボジアの伝統舞踊「アプサラ」を通して伝統文化を体験した。平和や歴史、文化への理解、同世代の相互協力の大切さを学ぶ機会になった。

姉妹校主催のフィリピン、タイ、韓国の体験学習にも参加した。国際理解・異文化の理解を深めるとともに、歴史を学び、社会意識を高め、同じアジアの一員として共に生きていく道を考える体験が出来た。

アメリカの姉妹校に1名ずつ短期留学をし、語学と共に文化や習慣について学んだ。

* 平和・人権

高等科

姉妹校交流プログラム（希望者）

RETの方を招き、難民について学んだと共に、日本在住のアフガニスタンやミャンマーの難民も招き、講演会を開いた。

模擬国連（希望者）

全国高校生模擬国連大会に参加し、優秀賞とベストポジションペーパー賞を受賞した。優秀賞の生徒は全米大会に出場予定である。また、希望者は校内の模擬国連サークルに参加し、国連の知識や国際理解を深めている。

高等科2年

夏の長崎研修旅行に向けて、「原爆」「キリシタン」と「歴史」の中からテーマを選び、事前学習を行い、現地で検証し、レポートにまとめた。現地では平和公園や原爆資料館を訪れる他、被爆者の体験講話を聞き、平和について学んだ。天草・平戸に分かれて日本のキリシタンについても学習した。

* 奉仕活動

高等科全学年

老人ホームや保育園などで、全校生徒が奉仕活動を行った。そして奉仕委員会の活動として老人ホームのために拡大カレンダーを作成、ネパール地震や台湾地震への寄付、クッキーセールの売り上げの寄付など、年間を通して様々な団体に寄付をした。また、岩手県釜石市の子供たちに手作りのクリスマスカードと図書カードを送った。

姉妹校交流プログラム（希望者）

被災地のボランティア活動として、宮城県亘里町を視察し、現状を校内で発表し、奉仕委員会と共に文化祭でNPO法人「いちごっこ」の商品を売る支援を行った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）